



C コマンド

この章では、C で始まる Cisco NX-OS Open Shortest Path First (OSPF) コマンドについて説明します。

clear ip ospf neighbor

ネイバー統計情報を消去して OSPF (Open Shortest Path First) の隣接関係をリセットするには、**clear ip ospf neighbor** コマンドを使用します。

```
clear ip ospf [instance-tag] neighbor {* | neighbor-id | interface-type number | loopback number | port-channel number} [vrf vrf-name]
```

構文の説明

<i>instance-tag</i>	(任意) インスタンス タグ。英数字で最大 20 文字のストリングとして指定します。
*	すべてのネイバーを消去します。
<i>neighbor-id</i>	消去するネイバーのネイバー ID (IP アドレスとして) です。
<i>interface-type number</i>	すべてのネイバーを消去するインターフェイスです。
loopback number	ループバック インターフェイスのすべてのネイバーを消去します。
port-channel number	ポート チャネル インターフェイスのすべてのネイバーを消去します。
vrf <i>vrf-name</i>	(任意) OSPF 仮想ルーティングおよび転送 (VRF) インスタンスの名前を指定します。 <i>vrf-name</i> 引数には、「default」と「all」を除く、最大 32 文字の任意の英数字文字列を指定できます。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

clear ip ospf neighbor コマンドを使用し、**show ip ospf neighbor** コマンドからのネイバー情報を消去します。*instance-tag* 引数を使用し、1 つの OSPF インスタンスからネイバー詳細を消去します。*instance-tag* 引数を使用しない場合、Cisco NX-OS がすべての OSPF インスタンスからネイバー詳細を消去します。**show ip ospf neighbor** コマンドを使用し、ネイバー ID を検索します。

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、インスタンス タグ 201 のネイバー 192.0.2.1 のすべての OSPF ネイバー詳細をクリアする例を示します。

```
switch# clear ip ospf 201 neighbor 192.0.2.1
```

次に、すべての OSPF インスタンスのすべての OSPF ネイバー詳細をクリアする例を示します。

```
switch# clear ip ospf neighbor *
```

次に、OSPF インスタンス 202 のイーサネット インターフェイス 1/2 上のすべてのネイバーのすべての OSPF ネイバー詳細をクリアする例を示します。

```
switch# clear ip ospf 202 neighbor ethernet 1/2
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ip ospf neighbor	ネイバー ID を含む OSPF ネイバーの詳細を表示します。

clear ip ospf policy statistics

OSPF（Open Shortest Path First）のポリシー統計情報を消去するには、**clear ip ospf policy statistics** コマンドを使用します。

```
clear ip ospf [instance-tag] policy statistics {area area-id filter-list {in | out} |
redistribute {bgp autonomous-system | direct | eigrp id | ospf id | rip id | static}} [vrf
vrf-name]
```

構文の説明

<i>instance-tag</i>	(任意) インスタンス タグ。英数字で最大 20 文字のストリングとして指定します。
area	エリアのポリシー統計情報を消去します。
<i>area-id</i>	エリア ID (整数) または IP アドレス
filter-list	OSPF エリア間のフィルタ処理されたプレフィックスのポリシー統計情報を指定します。
in	この OSPF エリアに送信されたプレフィックスをフィルタ処理します。
out	この OSPF エリアから送信されたプレフィックスをフィルタ処理します。
redistribute	OSPF 経路再配布統計情報を消去します。
bgp <i>autonomous-system</i>	BGP の自律システム番号を指定します。自律システム番号は、x.y (範囲は、x と y の両方とも 1 ~ 65535) または 1 つの整数 (範囲は 1 ~ 65535) として指定します。
direct	直接接続されたルート指定します。
eigrp id	Enhanced IGRP (EIGRP) の自律システム番号を指定します。id 引数を、大文字と小文字が区別される任意の英数字文字列として指定します。
ospf id	OSPF バージョン 2 インスタンスを指定します。id 引数を、大文字と小文字が区別される任意の英数字文字列として指定します。
rip id	Routing Information Protocol (RIP) インスタンスを指定します。id 引数を、大文字と小文字が区別される任意の英数字文字列として指定します。
static	スタティック ルートを指定します。
vrf <i>vrf-name</i>	(任意) OSPF 仮想ルーティングおよび転送 (VRF) インスタンスの名前を指定します。vrf-name 引数には、「default」と「all」を除く、最大 32 文字の任意の英数字文字列を指定できます。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

clear ip ospf statistics コマンドを使用し、**show ip ospf policy statistics** コマンドで表示されるポリシー統計情報を学習します。*instance-tag* 引数を使用し、1つの OSPF インスタンスからポリシー統計情報を消去します。インスタンス タグを指定しなかった場合は、Cisco NX-OS によって、すべての OSPF インスタンスからポリシー統計情報がクリアされます。**show ip ospf policy statistics** コマンドを使用し、消去している統計情報を表示します。

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、OSPF 201 のエリア 99 のインバウンド フィルタ処理されたルートすべての OSPF ポリシー統計情報をクリアする例を示します。

```
switch# clear ip ospf 201 policy statistics area 99 filter-list in
```

次に、OSPF 202 のすべての BGP 再配布ルートすべての OSPF ポリシー統計情報をクリアする例を示します。

```
switch# clear ip ospf 202 policy statistics redistribute bgp
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ip ospf policy statistics	OSPF ポリシーの詳細を表示します。

clear ip ospf redistribution

OSPF の再配布情報を消去するには、**clear ip ospf redistribution** コマンドを使用します。

clear ip ospf redistribution [**vrf** {*vrf-name* | **all** | **default** | **management**}]

構文の説明

vrf <i>vrf-name</i>	(任意) 特定の Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスを指定します。VRF 名には、大文字と小文字が区別される最大 32 文字の英数字文字列を指定できます。
all	(任意) 「すべての」 VRF インスタンスを指定します。
default	(任意) デフォルトの VRF を指定します。
management	(任意) 管理 VRF を指定します。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)NI(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、再配布情報をクリアする例を示します。

```
switch# clear ip ospf redistribution
```

関連コマンド

コマンド	説明
feature ospf	OSPF 機能をイネーブルにします。

clear ip ospf statistics

OSPF (Open Shortest Path First) のイベント統計情報を消去するには、**clear ip ospf statistics** コマンドを使用します。

```
clear ip ospf [instance-tag] statistics [vrf vrf-name]
```

構文の説明

<i>instance-tag</i>	(任意) インスタンス タグ。英数字で最大 20 文字のストリングとして指定します。
<i>vrf vrf-name</i>	(任意) OSPF 仮想ルーティングおよび転送 (VRF) インスタンスの名前を指定します。 <i>vrf-name</i> 引数には、「default」と「all」を除く、最大 32 文字の任意の英数字文字列を指定できます。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

clear ip ospf statistics コマンドを使用し、1 つまたは複数の OSPF インスタンスからイベント統計情報を消去します。*instance-tag* 引数を指定しなかった場合は、Cisco NX-OS によって、すべての OSPF インスタンスから統計情報が消去されます。**show ip ospf statistics** コマンドを使用し、消去している統計情報を表示します。

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、すべての OSPF イベント統計情報をクリアする例を示します。

```
switch# clear ip ospf statistics
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ip ospf statistics	OSPF のイベント統計情報を表示します。

clear ip ospf traffic

OSPF（Open Shortest Path First）のトラフィック統計情報を消去するには、**clear ip ospf traffic** コマンドを使用します。

```
clear ip ospf [instance-tag] traffic [interface] [vrf vrf-name]
```

構文の説明

<i>instance-tag</i>	(任意) インスタンス タグ。英数字で最大 20 文字のストリングとして指定します。
<i>interface</i>	(任意) トラフィック統計情報を消去するインターフェイス。? オプションを使用して、インターフェイス オプションを表示します。
<i>vrf vrf-name</i>	(任意) OSPF 仮想ルーティングおよび転送 (VRF) インスタンスの名前を指定します。vrf-name 引数には、「default」と「all」を除く、最大 32 文字の任意の英数字文字列を指定できます。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

clear ip ospf traffic コマンドを使用し、1 つまたは複数の OSPF インスタンスからトラフィック統計情報を消去します。*instance-tag* 引数を指定しなかった場合は、Cisco NX-OS によって、すべての OSPF インスタンスからトラフィック統計情報が消去されます。**show ip ospf traffic statistics** コマンドを使用し、消去している統計情報を表示します。

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

例

次に、OSPF 100 の OSPF トラフィック統計情報をクリアする例を示します。

```
switch# clear ip ospf 100 traffic
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ip ospf traffic statistics	OSPF トラフィック統計情報を表示します。

clear ip traffic

IP トラフィック情報を消去するには、**clear ip traffic** コマンドを使用します。

clear ip traffic

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

例

次に、IP トラフィック情報をクリアする例を示します。

```
switch(config)# clear ip traffic
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ip traffic	IP トラフィック情報を表示します。

■ clear ip traffic